

CallManager Express : 7970 IP Phone 用にカスタマイズされた背景イメージの作成

目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[カスタマイズされたバックグラウンドイメージを生成して下さい](#)

[Cisco 7970 IP Phone のためのカスタマイズされたバックグラウンドイメージは on Cisco Call Manager を統一しました Express](#)

[7970 IP Phone からバックグラウンドイメージを削除して下さい](#)

[トラブルシューティング](#)

[エラー : 利用できない選択](#)

[解決策](#)

[関連情報](#)

概要

このドキュメントでは、Cisco CallManager Express 環境で Cisco 7970 IP Phone の背景イメージを作成するための手順について説明します。

前提条件

要件

Cisco は Cisco Unified CallManager Express のナレッジがあることを推奨します。

使用するコンポーネント

この文書に記載されている情報は CallManager Express 基づいた on Cisco バージョン 4.1(0)、Cisco Unified CallManager Express 7.0 および laterter です。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな (デフォルト) 設定で作業を開始しています。ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

表記法

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコテクニカルティップスの表記法](#)』を参照してください。

カスタマイズされたバックグラウンドイメージを生成して下さい

Cisco 7970 IP Phone on Cisco 生成するためにこれらのステップを CallManager Express のためのカスタマイズされたバックグラウンドイメージを完了して下さい:

1. 各イメージのための2つの携帯用ネットワークグラフィック (PNG) ファイルを作成するのに選択のイメージ操作プログラムを使用して下さい:フルサイズ イメージ— 212 のピクセル (高さ) による 320 のピクセル (幅) サムネイル画像— 53 のピクセル (高さ) による 80 のピクセル (幅) これら二つのイメージのサイズ比率は 4 から 1.です。
2. テキストエディタを List.xml ファイルを編集するのに使用して下さい。List.xml ファイルには、最大 50 個の背景イメージを含めることができます。イメージは、電話の [Background Images] メニューに表示される順番になっています。各イメージに関しては、List.xml ファイルは Image Item と呼ばれる1つのエレメントタイプが含まれています。イメージアイテム要素はこれら二つの属性が含まれています:イメージ—定型 資源 識別子 (URI) 電話の Background Images メニューで現われる電話がサムネイル イメージをどこに得るか規定する。[URL]: 電話がフルサイズ イメージをどこに得るか規定する URI。1 イメージを定義するこの例は List.xml ファイルを表示したものです。必須イメージおよび URL 属性は各イメージのために含まれる必要があります。この例では、TNvelara.png は velara.png のオリジナルフルサイズ イメージの 25%です。<CiscoIPPhoneImageList>

```
<ImageItem Image="TFTP:Desktops/320x212x12/TN-velara.png"
URL="TFTP:Desktops/320x212x12/velara.png"/> </CiscoIPPhoneImageList>
```

3. TFTPサーバの tftp フォルダで作成した List.xml および新しい .png ファイルを置いて下さい。これは CallManager を on Cisco 実行する TFTPサーバを使用する場合フォルダ名です

```
:C:\Program Files\Cisco\TFTPPath
```

4. Cisco Unified CallManager Express フラッシュするに List.xml および .png ファイルを順次に移動するのにこのコマンドを使用して下さい:copy tftp flash:Desktops/320x212x12/この次の出力はコマンド TFTPサーバからの Cisco Unified CallManager Express フラッシュするへの List.xml の転送が行われたときにです。同じような方法では、TFTPサーバからフラッシュするに TNvelara.png および velara.png をコピーして下さい。CME-CUE#copy tftp flash:Desktops/320x212x12/ Address or name of remote host []? 172.16.1.1 Source filename []? List.xml Destination filename [Desktops/320x212x12/List.xml]? %Warning:There is a file already existing with this name Do you want to over write? [confirm] Accessing tftp://172.16.1.1/List.xml... Loading List.xml from 172.16.1.1 (via GigabitEthernet0/1): ! [OK - 251 bytes] 251 bytes copied in 0.948 secs (265 bytes/sec) 読み込みプロセスが完了した後、Cisco Unified CallManager Express フラッシュするの Desktops/320x212x12 ディレクトリは List.xml およびすべての .png ファイルが含まれています。dircommand の出力はここに示されています:CME-CUE#cd flash: CME-CUE#cd Desktops CME-CUE#cd 320x212x12 CME-CUE#dir Directory of flash:/Desktops/320x212x12/ 3 -rw- 120049 Jul 3 2008 11:20:42 -05:30 velara.png 4 -rw- 251 Feb 4 2009 06:09:14 -05:30 List.xml 5 -rw- 8947 Jul 3 2008 11:22:06 -05:30 TN-velara.png 注: Desktops/320x212x12 ディレクトリがない場合、mkdir コマンドを使用してその名前のフォルダを作成する必要があります。いくつかのフラッシュ ファイルシステムは mkdir コマンドでディレクトリを作成することを割り当てません。

```
CME-CUE#mkdir flash:Desktops/320x212x12 注: そのケースで Flash コンテンツをバックアップし、形式 フラッシュするを使用してフラッシュするをフォーマットする必要があります: 命じ、クラス C フラッシュ ファイルシステムを作して下さい。
```

5. List.xml およびすべての .png ファイルをロードする Cisco Unified CallManager Express 設定に適切な tftp-server コマンドを追加して下さい。CME-CUE(config)#tftp-server

```
flash:Desktops/320x212x12/TN-velara.png
```

```
CME-CUE(config)#tftp-server flash:Desktops/320x212x12/velara.png
```

CME-CUE(config)#tftp-server flash:Desktops/320x212x12/List.xml **注:** 調べるのに background 選択ボタンが IP Phone で押されるときファイルが電話捜すデバッグ tftp イベント コマンドを使用して下さい。

6. Cisco 7970 IP Phone で新しいバックグラウンドイメージをロードするためにこれらのステップを完了して下さい:**Settings** を押します。『User Preferences』を選択して下さい (1) 選択。『Background Images』を選択して下さい (2) 選択。サムネールとして縮小されたイメージをダウンロードし、表示する。イメージを選択し、『SAVE』を押して下さい。

Cisco 7970 IP Phone のためのカスタマイズされたバックグラウンドイメージは on Cisco Call Manager を統一しました Express

Cisco Unified Call Manager に Express (CUCME) 登録されている Cisco 7970 の IP フォンのバックグラウンドイメージを変更するためにこれらのステップを完了して下さい:

1. ここに述べられるサイズによってバックグラウンドイメージを生成して下さい。CUCME で完全なイメージサイズがとしてあることができます:320 のピクセル (幅) および 212 のピクセル (高さ) 320 のピクセル (幅) および 216 のピクセル (高さ) (これは CUCME の新しい機能です)
2. XML ファイルを作成し、List.xml としてそれを保存して下さい。このファイルが大文字/小文字の区別があるのでまた上記のステップ 2 に言及されているように CME のための同じステップに従うことができます。これはサンプル List.xml ファイルです

```
:<CiscoIPPhoneImageList>
```

```
<ImageItem Image="TFTP:Desktops/320x212x16/TN-NantucketFlowers.png"
```

```
URL="TFTP:Desktops/320x212x16/NantucketFlowers.png"/>
```

```
</CiscoIPPhoneImageList>
```

正しいディレクトリパスおよびイメージ名を一致する確かめて下さい。「TNNantucketFlowers.png」はサムネイル画像であり、「NantucketFlowers.png」はフルサイズイメージです。

3. フラッシュするにディレクトリがある Desktops/320x212x16 のようなかどうか、チェックして下さい。そうでなかったら、CUCME にログインし、必要なディレクトリを作成して下さい

```
。C3825-ORIG#mkdir flash:Desktops
```

```
C3825-ORIG#mkdir flash:Desktops/320x212x16
```

4. バックグラウンドファイル (サムネールおよびフルサイズ両方) および TFTPサーバの中の list.xml を置いて下さい。

5. TFTPサーバから CUCME フラッシュするに *.png ファイルおよび list.xml をコピーして下さい。copy tftp://10.10.210.5/List.xml flash:Desktops/320x212x16/List.xml

```
copy tftp://10.10.210.5/small.png flash:Desktops/320x212x16/TN-NantucketFlowers.png
```

```
copy tftp://10.10.210.5/small.png flash:Desktops/320x212x16/NantucketFlowers.png
```

6. TFTPサーバとしてルータを作るためにこれらのコマンドを入力して下さい:tftp-server

```
flash:Desktops/320x212x16/List.xml
```

```
tftp-server flash:Desktops/320x212x16/TN-NantucketFlowers.png
```

```
tftp-server flash:Desktops/320x212x16/NantucketFlowers.png これはサンプルです:C3825-
```

```
ORIG#show run | sec tftp-server
```

```
tftp-server flash:/Desktops/320x212x12/List.xml
```

```
tftp-server flash:/Desktops/320x212x16/List.xml
```

```
tftp-server flash:/Desktops/320x216x16/List.xml
```

```
tftp-server flash:/Desktops/320x212x16/CampusNight.png
```

```
tftp-server flash:/Desktops/320x212x16/CiscoFountain.png
```

```
tftp-server flash:/Desktops/320x212x16/CiscoLogo.png
tftp-server flash:/Desktops/320x212x16/MorroRock.png
tftp-server flash:/Desktops/320x212x16/NantucketFlowers.png
tftp-server flash:/Desktops/320x212x16/TN-CampusNight.png
tftp-server flash:/Desktops/320x212x16/TN-NantucketFlowers.png
tftp-server flash:/Desktops/320x212x12/CampusNight.png
tftp-server flash:/Desktops/320x212x12/CiscoFountain.png
tftp-server flash:/Desktops/320x212x12/Fountain.png
tftp-server flash:/Desktops/320x212x12/MorroRock.png
tftp-server flash:/Desktops/CiscoFountain.png
tftp-server flash:/Desktops/320x216x16/CiscoFountain.png
```

7. 新しいバックグラウンドイメージをロードするために、IP Phone に行き、これらのステップを完了して下さい:**Settings** を押します。『User Preferences』を選択して下さい。『Background Images』を選択して下さい。サムネールとして縮小されたイメージをダウンロードし、表示する。イメージを選択し、『SAVE』を押して下さい。
8. イネーブルのトラブルシューティングのためにルータの `tftp`。これは IP Phone 7975 に類似したです。7970 のバックグラウンドイメージも 7975 で使用することができます。

7970 IP Phone からバックグラウンドイメージを削除して下さい

バックグラウンドイメージは IP Phone のフラッシュメモリで保存されます。これは 7970 IP Phone のファクトリリセットを行わなければ削除することができません。IP Phone のファクトリリセットを行うためにこれらのステップを完了して下さい。電話は DHCP をサポートするネットワークである必要があります。

1. 電話からの電源コードのプラグを抜き、次に差し込んで下さい。電話機は、電源投入サイクルを開始します。
2. 断続的に電話電力が、およびスピーカー ボタン フラッシュの前に、#押す間。各 line ボタンは順次に不規則に点滅します。
3. **123456789*0#** を押して下さい。続けてキーを二度押すことができます、キーを順序が狂って押せば、ファクトリリセットは起こりません。
4. 電話にデフォルト バックグラウンド工場出荷時の設定がロードされます。

ユーザが選択するバックグラウンドイメージは TFTP フォルダで利用可能なイメージに左右されます。ユーザが使用するバックグラウンドイメージを制限する必要がある場合 TFTP フォルダからイメージを削除して下さい。それから、ファイルのための TFTP バインディングをはずし、List.xml を修正して下さい。

トラブルシューティング

エラー：利用できない選択

設定 > ユーザ設定 > バックグラウンドイメージのバックグラウンドイメージを変更することを試みるときエラーメッセージが現れます。

解決策

この問題は List.xml ファイルが TFTPサーバの C:\Program Files\Cisco\TFTPPath\Desktops\320x212x12 から不在のとき発生する場合があります。\\Desktops\320x212x12folder が TFTPサーバにあること List.xmlfile がこのディレクトリの下で利用できることを確かめれば。

注: IP Phone の TFTP サーバ の IP アドレス 設定が Cisco Unified CallManager Express ルータを示すことを確かめて下さい。

[関連情報](#)

- [音声に関する技術サポート](#)
- [音声とユニファイド コミュニケーションに関する製品サポート](#)
- [Cisco IP Telephony のトラブルシューティング](#)
- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)